



当社の新サービス開発に向けた取り組み

株式会社ミライト



株式会社ミライトは、情報通信を核とし常に新しい価値を創造する「総合エンジニアリング&サービス会社」として、従来のエンジニアリングに加えて新しいサービス開発に力を入れております。その一環として取り組んでいるWi-Fi技術を使った新サービス「PONTANA（ポントナ）」についてご紹介いたします。

はじめに

当社は、江東区豊洲に本社拠点を置く企業です。2020年のオリンピック・パラリンピック開催が決定し、この江東区を含め東京臨海エリアでは多くの国々からのお客様をお迎えする準備がはじまります。

東京都内で2020年までに最も人口増加が予想されているのが江東区です。特に豊洲地区は、区内で年少人口の比率が最も高い地域で、街中ではベ

ビーカーで闊歩する親子連れや子供の姿を多く見かけます。また、近隣は建設ラッシュが続いており、当社の周辺でもマンションや学校、病院の建設が進行しています。最寄駅である有楽町線豊洲駅は、利用者増加に対応するため、駅の拡張工事を行いました。工期中にさらに利用者が増加し続け、工事が完了したにもかかわらず朝のラッシュ時はなかなか地上に上がれないという状況が続いています。

そんな変化の激しい街に拠点を置く

当社も、グループの経営統合に合わせて「総合エンジニアリング&サービス会社」への転換を目指し、さまざまな取り組みを行っています。その取り組みの中で、今回はWi-Fi技術を使った新サービス開発に向けたチャレンジについてご紹介いたします。

コンセプト

今回のサービス開発では、利用者リアル空間での情報収集の新しいカタ

リアル空間での情報との出会いは「検索」から「PONTANA（ポントナ）」へ！



図1 PONTANAのコンセプト

チを提案し、社会全体での街や公共スペースの楽しみ方をもっと豊かにしようというコンセプトで開発いたしました。

インターネットによる情報収集は、「検索」が一般的な方法です。Googleなどの高速な検索エンジンの登場により、インターネットの検索はこの10年で大きく進化しました。インターネットで「検索」すれば、あっという間にだれもが欲しい情報にアクセスすることができる時代です。かつて、この「検索」という方法は、パソコンに向ってじっくり調べものをするスタイルを前提とした方法でしたが、スマートフォンやタブレットといったモバイル端末の普及により、どこにいてもインターネットで「検索」して調べものをするのが当たり前になってきました。

誰もがスマートフォンを手に持ち、家でも外でも常にインターネットに頼った情報収集や情報発信のためにネットにアクセスし続けるようになったことで、街中で家族や友人と一緒にいても全員が自分のスマホの画面を覗き込み続ける、そんな姿を見かけるこ

とも珍しくありません。

しかし、リアル空間には多くの人が介在しさまざまな情報発信を行っています。書店に行けば、さまざまな種類の本との出会いが待っています。コンビニにいけば、多種類の商品が並んで自由に選ぶことができます。その場所・その時間に多くの人が関わっているからこそ、1人で行う「検索」では出会えない情報と遭遇できるのがリアル空間の醍醐味ではないでしょうか。

街中で買い物をしながら、スポーツを観戦しながら、観光を楽しみながら、といったシチュエーションでインターネット検索するスタイルが必ずしも最適解ではないかもしれないと考える一方、インターネットにはリアルな街で活用できる有益な情報が存在しているのも事実です。

そこで、インターネット上のデジタル情報を、街の人が介在してセレクトし棚に陳列することができれば、書店の本棚やコンビニの商品棚のようにデジタル情報も眺めて選ぶことができると思えました。

使う技術は、エリア限定での情報提供ということから、高速スポットエリ

アで誰でもサービスを受けられるWi-Fi技術と世界中の人が持ち歩いているスマートフォン端末を組み合わせることで実現することにしました。利用者のハードルを下げるため、QRコードやNFC、Bluetoothといった技術は使わずに、タッチするだけで閲覧できるという直感的なUIにこだわり、プロトタイプ開発を行いました。

駅や商店などのエリアごとに別々にビューアアプリを用意するのではなく、1つのPONTANA専用アプリでエリアをまたがって情報収集ができる利便性の向上とPONTANAに対する認知度の向上により、アプリインストールのハードルも下がると考えました。

システム概要

PONTANAは、Wi-Fiのエリア内に設置された、“本棚”に見立てたタッチ式大型ディスプレイに、任意のデータの表紙画像を陳列表示し、閲覧者が表紙画像にタッチすると、専用のビューアアプリをインストールしているスマートフォンやタブレット端末に、選択したデータがダウンロードさ



図2 利用イメージ



図3 使用例

れ、コンテンツを閲覧することができ
るシステムです。

従来のQRコードやNFCカードを利用
してコンテンツを取得する方法と比較し
、“本棚から本を取るように”誰
もが直感的に操作することができる
インターフェースが特徴です。

情報配信者は、PONTANAのスク
ロール表示機能や複数の“本棚”の切
替え機能を利用して、限られたスペ
ースでより多くの情報を発信できる
ほか、データのコンテンツを解説する
紹介文も合わせて表示させることで
利用者に対し強く訴求することが
できます。さらに、Wi-Fiエリア外
では閲覧できないようにするなどの
、利用シーンに応じた閲覧方法の
設定が可能です。

コンテンツフォーマットの検討

地域のデジタルサイネージやWeb
サイト運営では、いかに定常的に
コンテンツを確保するかが大きな課
題となります。特に、ランニング
コストを広告

収入に頼ったモデルでは広告主の
確保ができないと媒体事態が維持
できなくなるリスクがあります。
コンテンツ提供サイドからみても
、デジタルサイネージやWebサイト
といったそれぞれの媒体に合わせて
コンテンツを製作する必要があります
、媒体が増えればそれだけコン
텐츠製作コストもかかります。
そういったコンテンツを定常的に
確保し続けるには、その媒体自
体に相当の広告効果が期待できる
ものである必要があります、地方
でのデジタル広告メディア運営が
難しい理由の1つはそこにあり
ます。

一方、ポスターやパンフレット、
ちらし、手書きのポップ等の紙
媒体を使った情報配信は全国ど
こでも作られています。地域の
観光情報や商店街のイベント
情報、商品の宣伝、店長のお
すすめ等を製作し、街行く人に
PRしています。紙とペンがあれば
、気軽に製作できるのも魅力
です。

PONTANAでは、そういった紙
媒体のコンテンツをそのまま利
用できな

いかと考えました。紙をそのまま
デジタル化するなら、PDF形式が
最適です。そこで、PONTANA
ではエリアオーナー様が用意
したPDFを自由に棚に並べること
ができるCMSを搭載しました。
パンフレットなどの印刷物は
もちろん、手書きのチラシも
スキャナーで取り込むだけで
PDFに変換することができます
。これにより、コンテンツを
確保するハードルが大幅に下
がるのではないかと期待してい
ます。

サービスご利用イメージ

PONTANAは、一般的にはエ
リアオーナー様に月額でご利用
いただくサービスです。

このサービスの導入により、
エリアオーナー様は、従来は
紙の資料として配布していた
展示会でのカタログや、観光
地での観光案内、大型施設
での利用案内、公共機関・
自治体からの情報配信等、
さまざまな情報を電子化して
利用者に提供することができます。





図5 PDFデータをそのまま掲載できる

上記の展示会やフィールド検証を行った結果、イベントでの活用や観光地での利用、PONTANA上でのビジネス展開など、設置場所やエリアオーナー様の利用シーンに合わせて多様な使い方ができることがわかりました。

プロトタイプ開発モデルでは、PONTANAの特性を活かせる地域の情報配信というスモールユーザを想定しスタンドアロン構成を基本としていましたが、大規模ユーザや全国型店舗等でも利用ニーズがあることがわかりました。今後、クラウド化も含め大規模ユーザ向けの構成を検討し開発を行ってまいります。

さらに、訪日外国人旅行者の急増を背景として公衆Wi-Fi環境の整備が進む中、公衆Wi-Fi機能をオプション搭載しています。

ミライトでは、公衆Wi-FiとPONTANAセットでの販売およびPONTANA単体での販売の両方を予定しています。

うかを把握するため、展示会への出展を行うことにしました。

APPJAPANへの出展

日程：6/10～6/12

場所：幕張メッセ

概要：Interopと同時開催の展示会で、プロトタイプ展示

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせ、たくさんのお客様をお迎えすることになる東京臨海エリアに拠点を置く当社は、情報通信と街づくりに携わる建設企業として社会に貢献できることがまだまだ多くあると考えております。

今回開発したPONTANAも、外国からのお客様に多言語での情報配信を行うことができ“おもてなし”の1つのソリューションとしてご利用いただけます。

当社では、PONTANA以外にも、すでにさまざまなサービスや通信・環境インフラ構築、次世代モビリティ等のチャレンジを社員が日々ディスカッションし、知恵を絞ることで推進しており、今後も未来の豊かな社会への貢献を目指したさまざまな取り組みを行ってまいります。

iOSアプリダウンロード方法

PONTANAアプリはiOS版から提供開始しています。通常のアップルのAppStoreからダウンロードしてご利用いただけます。

- ① AppStoreにアクセス
 - ② 「ポンタナ」あるいは「PONTANA」で検索します
 - ③ ダウンロードをクリックし、必要な場合はAppleIDとパスワードを入力します
- ぜひ、ご利用してみてください！

市場調査・フィールド実験について

プロトタイプとして開発したPONTANAが市場に受け入れられるかどうか、どのようなニーズがありそ

東京国際ブックフェアへの出展

日程：7/1～7/4

場所：東京国際展示場

概要：DNP様のブース内で書籍関連のデモンストレーションを実施

当社本社ビルでのフィールド検証

日程：9/3～9/4

場所：当社本社ビル1階ロビー

概要：来館者向けに動体展示。アンケートを行い操作性等の確認

東京都立中央図書館でのフィールド検証

日程：9/10～10/25

場所：東京都立中央図書館 企画展示室前

概要：企画展示「大海を渡れ！ー留学いま・むかしー」に合わせ、同館に設置